

【音楽学部】

<2026年度 第1年次 入学者選抜> 試験科目と出題意図

各試験科目について、2026年度入学者選抜の出題意図を公開します。

— 試験科目一覧 —

◇演奏学科

入学者選抜区分	志望コース	試験科目						
		楽典	外国語	面接	書類審査	専攻実技		
						専攻実技	副科ピアノ	ヴァルトゥオーゾ
総合型選抜	器楽コース・声楽コース	—	—	○	○	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	—	—	○	○	○	—	○
学校推薦型選抜 (指定校)	器楽コース・声楽コース	○	—	○	—	○	—	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	—	○	—	○	—	○
一般選抜 (A日程・B日程)	器楽コース・声楽コース	○	○	○	—	○	○※ ¹	—
	ヴァルトゥオーゾコース	○	○	○	—	○	○※ ¹	○

※¹専攻実技がピアノ以外の場合

◇音楽総合学科

入学者選抜区分	志望コース等		試験科目											
			楽典	外国語	面接	書類審査	作品提出	プレゼンテーション	専攻課題	課題小論文	口頭試問	論文提出	実技	副科ピアノ
総合型選抜	フィックス メジャー システム	作曲コース	—	—	○	○	○	○	—	/	—	/	—	/
		音楽学コース	—	—	○	○	/	/	/	○	○	○	—	/
		音楽教育コース	—	—	○	○	/	/	/	○	○	/	○	—
		アートマネジメントコース	—	—	○	○	/	/	/	○	○	/	—	/
	オープンメジャーシステム	—	—	○	○	/	/	/	○	○	/	—	/	
学校推薦型選抜 (指定校)	フィックス メジャー システム	作曲コース	○	—	○	—	—	—	○	/	○	/	○	/
		音楽学コース	○	—	○	—	/	/	/	○	○	—	—	/
		音楽教育コース	○	—	○	—	/	/	/	○	○	/	○	—
		アートマネジメントコース	○	—	○	—	/	/	/	○	○	/	—	/
	オープンメジャーシステム	○	—	○	—	/	/	/	○	○	/	—	/	
一般選抜 (A日程・B日程)	フィックス メジャー システム	作曲コース	○	○	○	—	—	—	○	/	○	/	○	/
		音楽学コース	○	○	○	—	/	/	/	○	○	—	○	/
		音楽教育コース	○	○	○	—	/	/	/	○	○	/	○	○※ ²
		アートマネジメントコース	○	○	○	—	/	/	/	○	○	/	○	/
	オープンメジャーシステム	○	○	○	—	/	/	/	○	○	/	○	/	

※²実技がピアノ以外の場合

－ 出題意図 －

◇演奏学科・音楽総合学科共通

試験科目	出題意図	備考
楽典	基礎的な音楽理論や楽語、用語などの音楽常識について、入学後の学修が支障なく開始できる水準に達しているかを判定する。音程、音階、和音、移調（調判定）、楽語、文章題の項目に分けて出題する。	* 学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合は免除。 * 受験講習会において、楽典実力認定試験に合格した場合は免除。 * 2027年度よりアートマネジメントコースの『楽典』は出題廃止となります。
外国語	英語、ドイツ語、フランス語の中から1カ国語を選択する。ただし、「ドイツ語」および「フランス語」については、本学独自の試験を行わないため、大学入学共通テストの成績を利用することになる。 「英語」については、本学独自に実施する試験を受験するか、大学入学共通テストの成績（リーディングとリスニングの成績）を利用するか、のいずれかを出願時に選択する。以下は、本学独自に実施した試験の出題意図。 高等学校までに培った知識・能力について、入学後の学修が支障なく開始できる水準に達しているかを判定する。基礎的学力、および思考力、判定力を測るため、学科・コースを問わず、筆記試験（読解、和訳、文法問題等）を出題する。	
面接	学校推薦型選抜、一般選抜においては、アドミッション・ポリシーに定めている「本学の建学の精神と教育方針のもとで学修するに相応しい、豊かな人間性を有する者」、「音楽を主体的に学び深めることにより、音楽の美を探究する意欲」を確認する。 総合型選抜は上記に加えて演奏学科及び音楽総合学科の音楽教育コースにおいては、これまでの音楽活動歴や入学後の学修の抱負等を、音楽総合学科（音楽教育コースを除く）は、音楽を中心とした学修や研究に対する資質を確認する。	
書類審査	総合型選抜において、出願時に提出された書類（音楽活動成果報告書、芸術文化活動の成果報告書、音楽研究レポート）にて高等学校までの学修や活動の履歴を把握し、音楽を中心とした学修や研究に対する資質を確認する。	

◇演奏学科

試験科目	出題意図	備考
専攻実技	器楽コース：有鍵楽器、管楽器、打楽器、弦楽器の特性を踏まえた課題曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力(技術力、表現力)が身についているかを判定する。 声乐コース：指定された歌曲、日本歌曲と自由曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力(発声、歌唱技術)が身についているかを判定する。	
	器楽コース、声乐コースの専攻実技課題とは別の課題曲を審査員の前で演奏することにより、完成度の高い演奏を実現できるかについて判定する。	ヴィルトゥオーゾコースを志願する場合は、該当する器楽コースの課題もしくは声乐コースの課題とヴィルトゥオーゾコースの課題の両方を受験し、完成度の高い演奏を実現する必要がある。
副科ピアノ	入学後に副科として学修するピアノについて、指定された課題曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力(テクニック、表現力)を判定する。	

◇音楽総合学科

試験科目		出題意図	備考
作品提出		出願時に提出された自作品および解説から、曲の構成、和声進行、楽器（音源の場合は音楽制作ソフト）などについての理解力を判定する。解説によって作曲者の意図が曲に反映されているかを判定する。	
プレゼンテーション		自作品もしくは編曲作品についてのプレゼンテーションで、本人が制作したものであることを確認し、創作に対する姿勢などについて判定する。	
専攻課題		和声・作曲・作品提出・音源提出のうち1つを出願時に選択する。曲の構成、和声進行、楽器（音源の場合は音楽制作ソフト）などについての理解力などを判定する（和声課題については非和声音、転調を含む和音設定や連結が適切であるか判定する）。	
課題小論文	音楽学コース	総合型選抜においては、音楽と芸術文化全般に関する小論文を課し、文章表現力・論理的思考力を判定する。 学校推薦型選抜、一般選抜においては、音楽を主題とする小論文を課し、文章表現力・論理的思考力を判定する。	
	音楽教育コース	すべての選抜ともに、教育または音楽教育に関する小論文を課し、内容的確さと論理的思考力、ならびに文章表現力を判定する。	
	アートマネジメントコース	すべての選抜ともに、アートマネジメントまたは芸術文化全般に関する小論文を課し、文章で自分の思考を他者に伝える能力についてを判定する。	
	オープンメジャーシステム	すべての選抜ともに、芸術文化全般に関する小論文を課し、内容的確さと文章で自分の思考を他者に伝える能力についてを判定する。	
口頭試問	作曲コース	上記「専攻課題」に関する質問を中心に行い、作品または音源提出を選択した場合は本人が制作したものであるかを確認し、創作過程、曲の構成、和声、楽器（音源の場合は音楽制作ソフト）、記譜法などから総合的な力を判定する。また、創作に対する姿勢についても質問する。	
	音楽学コース	総合型選抜においては、出願時に提出された「音楽研究レポート」、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する事柄について試問し、口頭で自分の思考を他者に伝える能力について判定する。 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および音楽全般に関する基本的な事柄について試問し、口頭で自分の思考を他者に伝える能力について判定する。	
	音楽教育コース	総合型選抜においては、上記「課題小論文」および音楽教育の基本的な事柄について試問、ならびに高校在学時の音楽活動および大学入学後の抱負についてのスピーチから、口頭で自分の思考を他者に伝える能力について判定する。 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および音楽教育の基本的な事柄について試問し、口頭で自分の思考を他者に伝える能力を判定する。	
	アートマネジメントコース	総合型選抜においては、出願時に提出された「芸術文化活動の成果報告書」、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する事柄について試問し、口頭で自分の思考を他者に伝える能力を判定する。 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する基本的な事柄について試問し、口頭で自分の思考を他者に伝える能力を判定する。	
	オープンメジャーシステム	総合型選抜においては、出願時に提出された「芸術文化活動の成果報告書」、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する事柄について試問し、基礎的な音楽の知識や芸術文化活動の経験、口頭で自分の思考を他者に伝える能力を判定する。 学校推薦型選抜、一般選抜においては、上記「課題小論文」および芸術文化全般に関する基本的な事柄について試問し、基礎的な音楽の知識や学修に取り組む意欲、口頭で自分の思考を他者に伝える能力を判定する。	
論文提出		出願時に提出された「音楽研究レポート（音楽について調べたり考えたりしたこと）」から、文章で自分の思考を他者に伝える能力について判定する。	
実技		入学後に専門以外の実技として学修する実技（器楽、声楽）について、指定された課題曲または任意の曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力(テクニック、表現力)を判定する。	* 作曲コースの学校推薦型選抜において、本学で規定する音楽高校区分の場合 は免除。 * 2027年度よりアートマネジメントコースの『実技（器楽、声楽）』の試験は 廃止となります。
副科ピアノ		入学後に副科として学修するピアノについて、指定された課題曲を審査員の前で演奏することにより、基礎的な演奏能力(テクニック、表現力)を判定する。	